

# 佐保地域自治協議会 理事・事務局 連絡調整会議 議事概要

2021(令和3)年11月6日(土)10:00~12:00

於 佐保地域ふれあい会館新館 2F

## 出席者 9名

中島佳彦会長

事務局 岡崎忠直事務局長 高松義直 浅川清仁

理事 町づくり交流部会 植久保晃 安心安全部会 豊田基城  
健康福祉部会 田中稔積 生活環境部会 辻中二三夫  
文化教育部会 渡部文雄

## 議事内容

### 1 中島会長開会挨拶

### 2 事務局よりの報告・連絡事項

(1)この1年余、新型コロナウイルス感染症拡大により自治協事業計画の具体化へ向けた活動が困難であったが、現在、市の感染症レベルはステージIと落ち着いてきている。本日の連絡調整会議は改めて下期の活動に向け、ミニ研修と各部会の現状及び今後の活動に関する意見交換を行うものである。

(2)10月に開催された「奈良市活性化セミナー」の概要について、同セミナー資料(抜粋)をもとに報告。同セミナーは、「地域が自主的に事業を展開するために ビジョン共有の際に必要な視点」を主題に開催されたものであり、地域課題の解決へ向けての取り組みに関する外部講師による講演が行われた。今後の、佐保自治協の活動へ向け参考としたい。

(3)「佐保まつり」は、来秋の開催を視野に入れ来年3月末までに実行委員会組織案の構築を自治連合会主導で図り、その後実行委員会を開催協議し組織体制構築を固める方向で活動しなければ、来年開催に向けた活動に支障をきたす。

### 3 各部会の事業計画に対する取組み状況報告

#### (1)生活環境部会

昨年末の部会以降、十分活動できないでいたが、今後、部会を開催し事業計画の具体化へ向け検討を進める。

#### (2)町づくり交流部会(配布資料参照)

活動実績として鴻池放水路については、奈良市に要請しその後、10月に雑草や土砂の排除等の工事が実施された。佐保川放水路についても、市に対応して頂く予定である。住民の方への啓発活動については、今後種々の啓発・広報活動を検討する予定である。

#### (3)文化教育部会(配布資料参照)

昨年度の部会活動のまとめとして、佐保小学校を核とした各種展示会等の企画を提案

していたが、11月13日(土)に部会を開催し、具体化を図りたい。現在、部会長から試案を提起し、メンバーからの意見照会中である。来春を目途に小規模企画を実現したい。

#### (4)安全安心部会

今年度の部会の開催は、コロナ感染禍により活動できない状況です。

子供達や、高齢者の方の見守り活動は、民生・万年青年クラブ等関係団体の方々の協力により従来通り継続している。

一条通り佐保橋付近で、県土木事務所により「ハンプ」(速度抑制のため路面に設置した凸型スロープ)の試験施工(9~10月の1ヶ月間)が実施され、現在、住民アンケート調査が行われている。

また、青パト活動は現在15台が登録されているが、車両の更新に際しては諸官庁の手続きが必要である。

#### (5)健康福祉部会

今年度、部会は開催できていない。

高齢者の方の見守り活動は、当部会のみでなく安全安心部会との連携や自治協議会全体での取り組みが必要と考えている。

## 4 その他意見交換

各部会の報告を受け、以下の意見・要望が提示された。

- ・大きなテーマは相当の活動エネルギーが必要であり、まずは身近な取り組み易い課題から始めていく必要が有る。
- ・地域美化活動の一つとして、定期的な地域巡視活動(パトロール)を実施してはどうか。
- ・自治会のお祭りの際に、地域の子供化会でポスターを作ってもらっている事例もある。地域美化活動や防災活動などの啓発ポスターを子供たちに作ってもらうことも考えられる。また、現在地域事業として試行開催している「朝市」等で、人の集まる催しの際に子供たちの作品を展示することも考えてはどうか。
- ・5部会活動枠を超え。共通最重要課題として地域の子供や高齢者に対する見守等の活動は、地域単位団体(社会福祉協議会・民生委員児童委員会・自治会・地域包括支援センター等)の縦割り活動から脱却し、これからの佐保地域を新たに構築するべきだ。
- ・町づくり部会の啓発・広報活動では、見守り活動等他の活動も併せて検討しては。
- ・佐保小学校でも子供の見守り活動に取り組んでいるが、より効果を上げるために自治協も交えた話し合いが望まれる。
- ・今年の重点テーマを設定し、標語の様なものを掲げて発信してはどうか。